

コープで  
広がる、  
つながる

# もったいない…を ありがとうに！

フードドライブの取り組みが、ひろがっています



食べられるのに捨てられてしまう食品があります。一方、日々食べることに困っている人々があります。その2つの社会問題を解決するために、モノとヒトをつなげてひろがる  
フードバンクとフードドライブの活動を紹介します。

## 食品ロス

もったいない…



日本人一人当たり  
毎日お茶碗一杯分  
食べ物を捨てています

食べられるのに捨てられてしまう食品があります。食品ロスといえます。

飢餓に苦しむ国もある中、世界では13億トン※1もの食料が毎年廃棄されています。そして、日本でも年間621万トン※2の食品ロスが発生していると推計されています。これは、日本人一人当たり毎日134gの食べ物を捨てている計算になります。

621万トンの内訳は、食品をつくる立場（事業系ロス）339万トン、つかう立場（家庭系ロス）282万トンです。双方の事情の理解と協力が「もったいない…」削減の原動力となります。

### フードバンクと フードドライブ

フードバンクは、まだ食べられるのに行き場をなくした食品を集めて、生活困窮者や福祉施設、児童養護施設の元に届ける活動をしている団体です。2017年1月末時点で、国内に77団体※4あります。行き場を

なくした食品の理由はさまざま。例えば、野菜が豊作すぎて全て出荷できない、商品パッケージの印字ミス、お店の売れ残り…など。最近では、企業や地方自治体が大量に保管する防災用非常食の賞味期限切れ問題もあります。

また、つかう立場（消費者）の家庭で眠っている食品をフー

ドバンクに寄贈する活動をフードドライブといいます。コープみらいは事業と組合員活動の両面で、フードバンクとの協力を進めています。

### もったいないを ありがとうに変えたい

コープみらいの事業で取り組んでいる事例をいくつか紹介します。

コープみらいのお店で販売するお米は、流通途中や店頭でパッケージが破れることがあり、そのような商品はお店に置くことができません。コープデリ連合会の物流センターの残品と合わせて、そのお米をフードバンク「セカンドハーベストジャパン」に提供しています。この取り組みは、2013年

つくる立場・つかう立場  
それぞれに行き場をなくす食品の  
事情があります

#### つくる立場(生産)

キャベツが豊作!!  
でも…  
豊作すぎて全て  
出荷できない…



#### つくる立場(加工)

パッケージの  
印字ミス  
期限日の設定を間違えてしまった…  
売れないなあ…



#### つかう立場(消費者)

買いすぎ・  
食べ残し  
セールでつい…  
食べきれないかなあ



## 貧困

つまった...

### 日本国民の 6人にひとりが 生活に困窮しています

失業や多重債務、孤立などさまざまな課題を抱える生活困窮者の中には、日々食べることに困っている人もいます。

遠い国の話ではありません。2016年日本国内における年間所得が122万円に満たない世帯員の割合は15.6%※3となっています。相対的貧困率といいます。子どもの貧困率は13.9%で、7人にひとりの計算になります。

生活保護法、生活困窮者自立支援法といった、中・長期視点でのセーフティネット以外に「今日食べるもの」を必要としている方への支援も求められています。



2016年11月よりフードバンク埼玉に紙おむつの寄贈を開始しました。



からスタートし、2016年度までにコープデリグループ全体で約22トンになりました。また、宅配でサイズ違い等の理由で組合員より返品された紙おむつは、一度お届けしているため、再び商品としては取り扱いきません。その紙おむつを2016年より「フードバンク埼玉」、2017年より「フードバンクちは」へも提供を始めました。

「フードバンク埼玉」に寄贈していただきます。またコープの食育イベント「コープみらいフェスタ」でも、出展ブースを提供しフードドライブを実施していただきました。

東京都八王子市で活動している「フードバンク八王子えがお」は、コープみらい地域クラブ「えがおのおすそわけ」として活動し、コープ北野台店・城山手店のコープルームを利用

組合員の協力でフードドライブにも取り組んでいます。コープ東寺山店・花見川店（ともに千葉市）や、埼玉県内に8カ所ある組合員施設コーププラザでは、2017年よりフードドライブの専用の回収ボックスを設置し、組合員の家庭で眠っている食品を提供していただき、「フードバンクちは」「フードバンク埼玉」に寄贈していただきます。



2017年4月よりフードバンクちばのフードドライブ「食品回収BOX」の設置を開始しました。

出典

※1: 2011年FAO(国連食糧農業機関)「世界の食料ロスと食料廃棄」に関する調査研究報告書 ※2: 農林水産省及び環境省「平成26年度推計」 ※3: 平成28年厚生労働省国民生活基礎調査…相対的貧困率についての詳しい説明は、厚生労働省「国民生活基礎調査(貧困率)よくあるご質問」をご参照ください ※4: 平成28年度農林水産省食品産業リサイクル状況等調査委託事業「国内フードバンクの活動実態把握調査及びフードバンク活用推進情報交換会実施報告書」



して定期的にフードドライブの活動を行っています。

今回ご紹介した以外にも様々な場・機会を取り組みが行われています。

もったいないをありがとうに、コープみらいではこれからもフードバンク・フードドライブ活動への協力を進めていきます。

